

31H 高澤 香花 33H 神崎 翔太 33H 藤田 真子
 34H 中村 すず 35H 中山 絢太 36H 小石 悠真

■課題 放置された空き家が年々増加している

■解決策 空き家を利用した移住促進に向けた取り組みを行う&制度を作る

■現状(課題の背景)

空き家は石川県内に約80,000戸(ほとんどは放置されている)

石川県の空き家を利用した移住促進への取り組み・制度

- ・空き家バンク
- ・引っ越しした時に空き家の改修費を扶助する 等



石川県(特に能登)は空き家を利用した移住促進に対する取り組みをあまり行っていない



空き家を利用した取り組みをもっと行えば、移住者が増加するのでは?

空き家バンク新規登録数 (H30~H31) (件)

目標値 1,000 達成率 29%
 達成値 290

■成功例

高知県梶原町 人口 3,520 人 (H31 2月末現在)

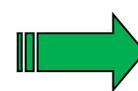
取り組み

- ・空き家の水回りを改修し、すぐに入居できる古民家を多数用意する
- ・古民家の雰囲気を残しつつ、生活しやすいようにほぼすべての部屋を改修する 等

梶原町に住むメリット

- ・静かでのんびりした暮らしができる
- ・農業や林業などの自然を生かした職業がある
- ・自然豊かで環境がいい

転入者数 550 人 (H22→H26) +72% → 946 人 (H27→H31)



転入者(移住者)が大幅に増加している!

■具体的内容Ⅰ(取り組み)

- ①各市町村で空き家を改修し移住者向けのモデルハウスを作り、移住体験ツアー・宿泊体験を実施する(この時に市内の空き家の視察を行う)
- ②移住者向けの制度や取り組みが充実していることをSNS等を用いてPRする

■具体的内容Ⅱ(制度)

- ①空き家を購入し、新たな店舗、会社のオフィスなどとして利用する際には市から補助金を提供する



地域活性化の支援

- ②空き家バンクに登録されている空き家を購入する際に購入費や引っ越し費用を負担する

■効果

- ・移住時の住宅の不備への心配がなくなる(Ⅰ-①)
- ・移住への関心が高まる(Ⅰ-②)
- ・新事業を始める人々が集まる(Ⅱ-①)
- ・必要な費用が少なくなることで移住希望者が増える(Ⅱ-②)



移住者(人口)が増加する

■参考文献

高知県「梶原町」移住応援サイト | しあわせ田舎移住計画

「ゆすはら暮らふと」 <http://www.yusuhara-iju.jp/>

移住・定住施策の好事例集(第1弾)

https://www.kantei.go.jp/jp/singi/sousei/meeting/souda_chihou/h30-03-20-sankou7.pdf

いしかわ創生総合戦略 数値目標及びKPIの進捗状況

http://www.pref.ishikawa.lg.jp/kikaku/keikaku/documents/05shiryu2_1.pdf